

# 平成19年度 決算報告



## 福島赤十字病院 看護スタッフ募集

- ・資格 / 看護師
- ・勤務 / 外来・病棟
- ・給与 / 日本赤十字社給与要綱により支給いたします。

正職員・  
臨時パート  
募集中

- 詳細については、下記までお問い合わせください。
- 当院ホームページにも掲載しておりますので、参照ください。

<お問い合わせ>

福島赤十字病院総務課・人事係又は看護部  
☎024(534)6101  
URL <http://www.fukushima-med-jrc.jp>

6月18日(水)、日赤県支部において平成20年度第1回評議員会を開催し、平成19年度事業報告及び各会計収支決算について審議を行い、いずれも承認されました。決算の概要は次の通りです。

一般会計 歳入歳出決算報告	歳入 356,890千円	歳出 312,846千円	翌年度繰越金 44,044千円
------------------	-----------------	-----------------	--------------------

歳入		歳出	
1 社資収入	301,169千円	1 災害救護、物資備蓄	39,329千円
2 前年度繰越金その他収入	55,721千円	2 救急法等講習会	17,658千円
		3 赤十字奉仕団、青少年赤十字育成	45,991千円
		4 医療事業、献血推進	8,956千円
		5 赤十字思想普及、社員増強	38,143千円
		6 国際救援、本社活動費	44,939千円
		7 市町村における赤十字活動	55,297千円
		8 救護看護師養成	6,032千円
		9 社会福祉事業	1,646千円
		10 支部業務管理費	53,355千円
		11 施設整備積立金	1,500千円
<b>歳入合計</b>	<b>356,890千円</b>	<b>歳出合計</b>	<b>312,846千円</b>

医療施設特別会計 歳入歳出決算報告	収益的収入 7,506,695千円	収益的支出 6,958,443千円	差引 548,252千円
----------------------	----------------------	----------------------	-----------------

血液事業特別会計 歳入歳出決算報告	収益的収入 2,558,169千円	収益的支出 2,623,559千円	差引 △65,390千円
----------------------	----------------------	----------------------	-----------------

## 高額社費協力者の紹介

(平成20年1月19日～平成20年11月7日) 順不同・敬称略

皆様からのご支援に感謝しております。

### 厚生労働大臣感謝状 年間100万円以上

- 会津若松市 神保 ヨシノ
- 大熊町 武内 八重子

### 日本赤十字社社長感謝状 金色有功章受章後累計50万円の都度

- 伊達市 八巻石材工業(株)

### 金色有功章 累計が50万円以上に達した時

- 伊達市 佐藤土木
- 二本松市 大七酒造(株)
- 郡山市 (株)アラジン
- 白河市 (有)鈴木土木
- 会津若松市 小野 澄子
- 〳 秋山 智子
- 〳 木野田 ミツ子
- 〳 武田 美代子
- 喜多方市 佐藤 裕子
- 南相馬市 原 啓寿
- いわき市 常興電機(株)
- 大玉村 菊地 正勝
- 榎倉町 阿久津 貞夫
- 塙町 藤田礦業(株)
- 南会津町 山内 正勝
- 浪江町 江畑 勝夫
- 〳 山田 和歌子

### 銀色有功章 累計が20万円以上に達した時

- 福島市 (有)大鳳
- 〳 後藤造園土木(株)
- 〳 大久保配管工業(株)
- 〳 辰巳 勉
- 伊達市 保原液化ガス(株)
- 〳 青木 房子
- 本宮市 石橋建設工業(株)
- 郡山市 三友電設(株)
- 〳 渡邊 廣孝
- 〳 古川 重衛
- 田村市 本田 茂典
- 白河市 (株)南湖自動車学校
- 〳 (株)内山自動車整備工場
- 〳 (有)フジ・コンタクト
- 〳 福島県南土建工業(株)
- 会津若松市 大橋 寛一
- 〳 大須賀 伊美子
- 〳 鈴木 繁子
- 会津若松市 小林 洋子
- 〳 野村 ツヤ子
- 〳 小林 直人
- 〳 横川 喜美
- 南相馬市 齋藤 ヒサ子
- 〳 大杉 幸一
- 〳 松田 武久
- いわき市 岩電機工事(株)
- 〳 (株)邑建築事務所
- 〳 アルパインプレジジョン(株)
- 〳 いわき中央運輸(株)
- 〳 クレハ設備(株)
- 〳 (株)東日本計算センター
- 鏡石町 (有)鶴沼鉄工所
- 石川町 (株)佐藤渡辺石川営業所
- 玉川村 小林 隆次
- 〳 青山 聡
- 浪江町 山田 和歌子

## 平成20年度 国内義援金・海外救援金受付状況 (平成20年10月24日現在)

### 国内義援金

●新潟県中越沖地震災害	95,303円
(累計:1億313万5,037円)	
●平成20年岩手・宮城内陸地震	5,309万8,748円
●富山県高波災害	10,000円
●富山県7月大雨災害	20,045円
●金沢豪雨災害	17,600円
●8.28愛知県集中豪雨災害	32,542円
<b>合計</b>	<b>5,327万4,238円</b>

### 海外救援金

●ミャンマー・サイクロン災害救援	344万2,790円
●中国大地震救援	1,890万8,841円
●アフリカ救援	2,744円
●無指定海外救援	25,439円
<b>合計</b>	<b>2,237万9,814円</b>

●発行所 / 日本赤十字社福島県支部

福島市永井川字北原田17 電話024(545)7997(代)

# 日赤福島

第33号

題字：日本赤十字社福島県支部長 佐藤雄平(福島県知事)

## 福島県支部救護班出動(平成20年岩手・宮城内陸地震災害)



日赤宮城県支部の要請を受けた日赤福島県支部は、地震発生翌日の6月15日(日)、被災地である宮城県栗原市花山地区へ救護班を派遣しました。

救護班(医師1名、看護師長1名、看護師2名、薬剤師1名、こころのケア要員1名、主事2名)は、1泊2日の日程で栗原市花山総合支所「花山石楠花センター」に設置されている避難所で活動を展開しました。

活動にあたっては、刻々と変化する医療ニーズに対応



するため、前日から現地で活動を行っている福島県支部職員から情報を入手し、日赤現地災害対策本部との連携を図りながら現地入りしました。

孤立した地域から救出された方々に対し、避難所での医療救護活動を行いました。「眠れない」、「飼い犬に噛まれた」、「高血圧による体調不良」などについて診療を行いました。

6/14(土)

- 8:43 地震発生
- 11:40 連絡調整員出発
- 14:50 現地到着

6/15(日)

- 18:00 救護班出発
- 21:25 現地到着、救護活動開始

6/16(月)

- 15:55 現地出発
- 19:00 福島赤十字病院到着

## 赤十字の活動資金に協力をお願いします



災害救護  
Disaster Relief



国際活動  
International Activities



医療事業  
Medical Services



看護師等養成  
Training the Nurses



赤十字の活動は一人ひとりのやさしさに支えられています



赤十字  
ボランティア  
Volunteers

血液事業  
Blood Programme

講習普及事業  
Safety Services

青少年赤十字  
Junior Red Cross

社会福祉事業  
Social Welfare Services

ご協力いただいた金額により表彰があり、税制上の優遇措置もあります。

●お問い合わせ

組織振興課：024(545)7998



### 青少年赤十字メンバーをフィリピンへ派遣



8月17日(日)から23日(土)まで、県内高校生メンバー6名を含む10名がマニラ首都圏を訪問し、植樹、ごみ山現状視察、小学校、高校訪問などを行い、フィリピンの人々との交流を深めました。また、学校設備の支援などのため「1円玉募金」30万円(目録)や文房具をフィリピン赤十字社へ贈呈しました。



### 日本赤十字社第1ブロック支部合同災害救護訓練



10月15日(水)・16日(木)、第1ブロック(北海道・東北6県)支部合同災害救護訓練(八戸市)に救護班を派遣しました。平成20年岩手・宮城内陸地震の救護活動の検証、負傷者救護の順位付(一次トリアージ)・搬送の順位付(二次トリアージ)と「こころのケア」など、実践的な訓練を行いました。

## 成分献血1・2・3チャレンジ / キャンペーンのご案内

血液センターでは、年間複数回の成分献血をお願いしたいため、成分献血1・2・3チャレンジキャンペーンを実施しています。県内の血液センター及び献血ルームで成分献血にご協力いただく度に、スタンプ1個を押印いたします。キャンペーン期間中(2008年9月1日~2009年1月31日)にスタンプが3個集まると、素敵なプレゼントを差し上げます。

赤十字オリジナル ナースキティエコバッグをプレゼント!



成分献血 採血基準	年齢	血漿成分献血 18歳~69歳※	血小板成分献血 18歳~54歳
	体重	男性45kg以上・女性40kg以上	

※65歳以上の献血については、60~64歳の間に献血経験がある方に限ります。

## 青少年赤十字「いのちの詩」等の入賞作品決定

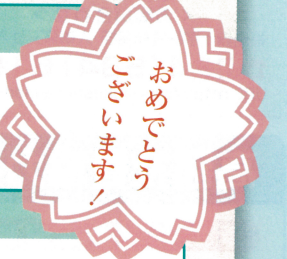
青少年赤十字作品募集の審査会が9月26日(金)に行われ、最優秀賞22点ほか入賞作品が決定しました。「詩」と「100文字提案」について、県内33の青少年赤十字加盟校から1,996点の作品が寄せられました。なお、表彰式は11月27日(木)、日赤福島県支部で行われます。

### < 詩 >

「いのちの詩」 須賀川市立西袋第二小 6年 佐藤 沙也加  
お父さんの手 あたたかい お母さんの手 あたたかい 妹のほっぺ あたたかい  
生きているって あたたかい いのちってあたたかい

### < 100文字提案 >

「地球温暖化を救うわたしのアイデア」 鏡石町立第二小 1年 添田 隼杜  
くるまでドライブもいいけど、じてんしゃでサイクリングはさいごうだよ。くさはなをちかくでみたり、きれいなかわをながめたり。はやねはやおきしよう。でんきがせつやくできるよ。だんだんちきゅうがひえていくよ。



最優秀作品紹介

### 青少年赤十字福島県指導者講習会開催



8月11日(月)から13日(水)まで、国立磐梯青少年交流の家(猪苗代町)において、青少年赤十字指導者講習会を開催しました。講習会には、県内小・中・高校から45人の先生が参加し赤十字や青少年赤十字について理解を深めました。

### 水上安全法講習会(プール)を開催



水上安全法救助員養成講習会を、7月1日(火)から7月4日(金)にかけて、福島市中央市民プールで開催しました。受講者は、水の事故から尊い命を守るための知識と技術を学びました。

### 福島市健康フェスタ2008 赤十字救急法講習



9月27日(土)に福島市保健福祉センターにおいて開催された「福島市健康フェスタ2008」の赤十字コーナーにおいて「世界救急法デー」にちなんだ救急法の講習を行いました。

### 青少年赤十字指導者研修会と学校公開



10月17日(金)、郡山市御代田小学校と守山中学校を会場に学校公開が開催され、県内外から教育関係者ら約300人が参加しました。中学生による実践発表のほか、小学校では、授業公開や研究発表が行われました。また分科会、日赤本社職員による講演を通して青少年赤十字への理解を深めました。



掲載記事の詳しい内容、その他の記事について詳細は、以下のサイトをご覧ください!

## 日赤福島県支部ホームページのお知らせ

<http://www.fukushima.jrc.or.jp/>

日本赤十字社福島県支部 検索 左のように入力して検索して下さい!

活動内容を、動画で解りやすく配信中です! この部分をクリックすると、「動画で見られる記事」の一覧が表示されます!